

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。

はいさい

《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

11月よりインフルエンザワクチン接種を始めます

- 【接種期間】 2015年11月2日～2016年1月29日**
- ・小児科・産婦人科は各科での接種、その他の方はワクチン外来(初診・紹介内科5診)での接種となります。
 - ・小児科のみ他のワクチンと同様に予約制となります。ご希望の2日前までにご予約ください。
 - ・65歳以上・公費補助対象の方は市町村からの通知書(予診票)の記入を済ませ、当日ご持参ください。

内科 (ワクチン外来)	対象者: 15歳(高校生)以上～一般 受付時間: 月～金(祝祭日を除く) 午前8:30～11:00 午後1:00～4:00 第2土曜日(11月14日・12月12日・1月9日) 午前8:30～11:00
小児科 ※予約制	対象者: 生後6ヶ月～中学生まで 受付時間: 火曜日・金曜日 午後1:30～3:30 ※13歳未満は2回の接種が必要です。
産婦人科	定期妊婦健診時に受けられます。

《今期のワクチンは4価(A型2種、B型2種)となり、料金も変更になりました》
接種料金(税込)

1. 組合員さま 3100円
 2. 一般外来患者さま 3900円
 3. 入院中の患者さま 2600円
- ※小児、成人ともに同額です。
※公費補助対象の方は通知書内の料金をご確認ください。

※待ち時間の少ない「とよみ生協病院」でも接種可能です。(完全予約制)
接種期間: 2015年10月1日～2016年2月28日
接種日時: 月～金 午後2:00～4:00
対象: 15歳以上の方
予約・お問合わせ: 850-7955(とよみ生協病院 医事課)



10月より、当院正面玄関入口の給水器横にAED(自動体外式除細動器)を設置しました。病院の駐車場や近隣で急を要する事態が発生した場合は速やかに対応します。

**AEDを
設置しました**

帰任医師の紹介

帰ってきました。金城仁です。去年の8月1日から1年間、琉球大学医学部附属病院整形外科にて専門研修をさせていただきました。

4年前に自身が膝前十字靭帯を損傷し、琉球大学の膝関節外科医の先生を招聘させていただき、当院で手術を受け、入院した事をきっかけに膝関節外科医を志すこととなりました。研修では膝前十字靭帯再建術、半月板縫合術、人工膝関節置換術など膝を中心とした疾患以外にも、当院では経験することが多

帰任医師の紹介



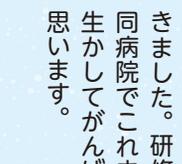
金城仁
球大学医学部附属病院整形外科にて専門研修をさせていただきました。



お久しぶりです。約2年半の院外研修を経て沖縄協同病院に9月から帰任した城間淳です。

くはない小児、腫瘍整形も勉強させていただきました。研修で得た知識、経験、技術を当院にて患者様に安心安全を第一に提供していくためにも職員、組合員の皆様一人一人のご協力が必要不可欠であり、今後ともご迷惑をおかけするとは思いますが、よろしくお願ひ申し上げます。

整形外科 金城仁



脳神経外科 城間淳

研修は近畿大学医学部附属病院脳神経外科で行いました。当院で入院する患者さんのほとんどが血管障害の方ですが、研修中はそれに加えて悪性脳腫瘍、機能外科、脊椎外科、小児脳神経外科など幅広く勉強させていただきました。これらは当院ではなかなか出会うことが少ない症例ではありますが、必要になる時がくると思います。定期では多様な手術を行っています。が、救急隊から直通の「脳卒中コール」もあり体制は厚く、必要あれば緊急手術にも関わって参りました。研修での経験と、協同病院でこれまで学んだことを生かしてがんばっていききたいと思えます。

病院の活動状況 <9月度>

- ・外来一日平均患者数: 635人(前年同月比+35人)
- ・入院一日平均患者数: 264人(前年同月比+15人)
- ・組合員利用率: 57.29%(前年同月比+0.39%)

メディエーターとは?

111 患者相談窓口

「橋渡しをしております」

「はーい」をご覧の皆様、こんにちは。私は、医療メディエーターとして相談窓口の担当をしております。医療メディエーターって、何だろう? 何をやる人? と初めて、医療メディエーターという言葉に耳にされる方も多いと思います。

医療メディエーターは、患者さんやご家族と医療者との架け橋になれるよう日々活動しております。相談窓口としてご案内しておりますが、相談窓口といっても多岐に渡りますので、どのような相談になるか? ご紹介したいと思います。

外来通院や入院中に「医師から」説明を聞いたけど、よく分からない。「病気のことで困っているけど、誰に相談したらいいのか分からない。」「医療者の対応で、気持ちが悪くモヤモヤしている。」「といったこと等治療経過への疑問や不安、医療者へのご意見等を中心にお話を伺っております。

また、入院期間が長くなった場合や合併症を併発した場合など、医療に対する疑問や不安な気持ちなど複雑な思いを抱くこともあるかと思えます。医療者には直接言えないこと、聞きづらいことがあると思いますので、ご自身のこと、ご家族のことなど不安やご心配なこと、確認したいこと等がありましたら、お気軽にご相談ください。

ご相談の際には、病院代表番号(098-853-1200)もしくは職員へ「医療メディエーターへ相談があります。」「とお声かけください。

医療メディエーター 白保るみ





かりゆし会食事会

9月26日(土)
糖尿病患者会

かりゆし会、「秋の料理試食会」を行いました。
 会員23名、ご家族2名の参加があり和やかな雰囲気、「美味しい料理」「楽しいゆんたく」で盛り上がりました。
 毎回工夫を凝らしたメニューが登場します。
 仲程先生からは、合併症を発症しないように、注意している点を患者さんから聞き出して質問形式で療養指導をされていました。
 その後は、質問コーナーを開き、疑問などを話し合いましたが、「食べ過ぎているから血糖値が下がらないのよ」と基本的なことを言い当てられ恥ずかしそうにしている方もいらっしゃいました。

定例の1泊旅行についての話題も上がりましたが、参加者を増やすための企画(日帰りレク、遠足、忘年会等)を考えなければと頭を痛めています。いい案は無いでしょうか?
 最後に今回のメニューを紹介します。

- ・混ぜご飯
- ・鶏肉のピカタ
- ・白身魚のきのこソースかけ
- ・へちまのラザニア風
- ・ゴーヤ梅和え
- ・枝豆とひじきのサラダ
- ・もずく酢
- ・レモンゼリー
- ・わかめの味噌汁

かりゆし会事務局担当…金城清美



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

投書

- ・ナースコールを押しても全然来ない。
- ・トイレがきたない。

「汗をかいている」と話すと、すぐに着替えを届けてくれた。
 ・お風呂に入ろうとすると着替えがなく、助手さんに声をかけると棚になく「他の階から取ってきます。部屋で待っていて下さい。」と取ってきてくれた。
 とてもありがたかったです。小さいお姉さんありがとう!!

回答

ご指摘・貴重なご意見有難うございます。
 ナースコールの件に関しては、今後お待たせすることがないようにスタッフの指導含めて改善していきます。トイレを使用する際に不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。どのような使用状況で汚れてしまったのか推測できませんが、気づいた時点でご指摘を頂ければ迅速な対応をしていきたいと思えます。

小さいお姉さんへのお褒めの言葉有難うございます。対応したスタッフがすぐに思いついたので、患者様の感謝の気持ちをお伝えしました。全スタッフが小さいお姉さんのように臨機応変に対応できるよう教育・指導していきます。

7階病棟師長 石川清美

「愛読ありがとうございます」



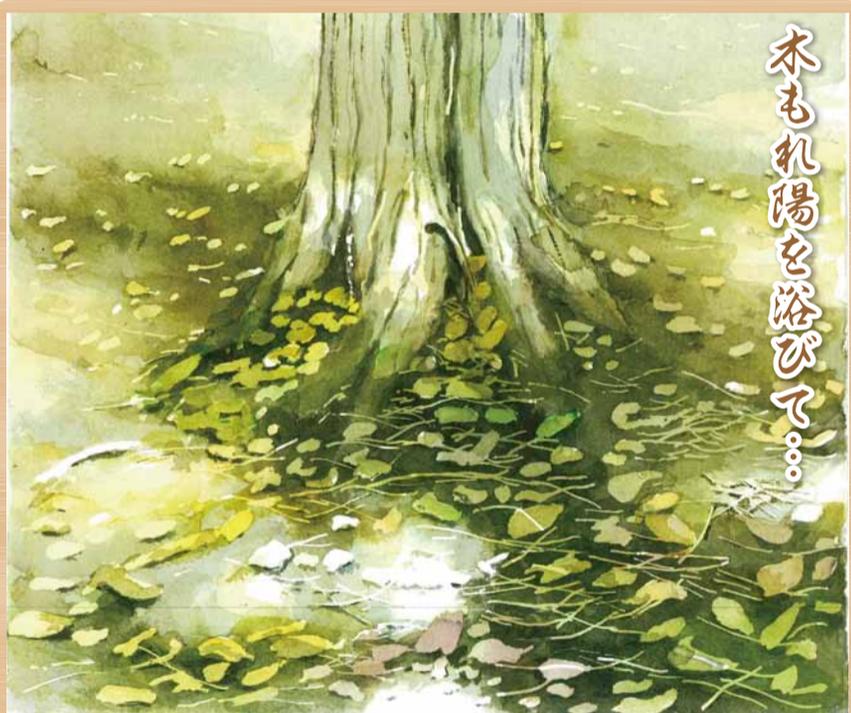
「沖縄の自然」コーナーは私の定年退職に伴い、前回で終了しました。長い間お読みくださりありがとうございました。思い起こせば、「コーナーを毎回楽しみにしている」という方が、会いに来てくださったり、送迎バスで握手を求められたり、文章を切り取って綴っている方がいたり、ある班会では、読み合わせをしていることを耳にしました。光栄の限りです。

原稿を書くに当たり私がかけたことは、必ず触れたことがある動物を書くことと最後に世相を絡ませることです。不明な事は信頼のかけのサイトを確認しています。お巷の図鑑やネット情報は、ずっと正確で情報量も多いと自負しています。今後はハルサーをしながら、一組会員として、35年間育ててくれた医療生協へ原稿を書くことで返返しできればと思っています。いつになるかわかりませんが…。

最後に「沖縄の自然」コーナーは終了しても「沖縄の自然」を守る闘いは終了しません。

とよみ生協病院 元総務課長 金城穂子

今月号より新シリーズ「栄養管理室だより シークワーサー」をお届けします。
 当院の栄養管理室より皆様の体調管理に役立つ情報やレシピを季節に合わせた内容で紹介していきたいと思えます。
 はいさい編集委員会



木もれ陽を浴びて…

画・内科医 上原 和博

きのこ入りらたまあんかけうどん

- <材料(2人分)> 1人分…365Kcal
- ・冷凍うどん…2玉
 - ・削り節…1袋(5g)
 - ・しめじ…1パック(100g)
 - ・片栗粉…大さじ1
 - ・にら…1/2つ(50g)
 - ・水…大さじ2
 - ・溶き卵…2個分
 - ・めんつゆ(2倍濃縮)…80ml

<作り方>

- ①しめじは石づきを除き、小房に分ける。にらは2~3cmの長さに切る。
- ②鍋にめんつゆと水2カップを入れて弱火に2~3分煮て、煮立つ直前に削り節を加え、沸騰したらあみで、取り出す。



- ③②を再び、火を強めて、しめじとにらを加えて火を通す。水とき片栗粉を回し入れてトロミをつける。
- ④冷凍うどんは袋の表示時間どおりに熱湯にぐらせ、器に入れる。
- ⑤③に、溶き卵を回し入れ、半熱になったら④にかける。

栄養管理室だより ①

シークワーサー

朝夕次第に寒さを感じるこの頃、空気が乾燥すると心配になるのが風邪やインフルエンザです。手洗いやうがいをする事が大切ですが、ウイルスなどの病原体が体に入っても負けないためには体のエネルギーや免疫力を高める食事が大切です。

免疫細胞が活発に働くのは体温が37℃前後とやや高めるとき、体が冷えていては免疫細胞もその威力を十分に発揮できません。体を温めるおすすめメニューをご紹介します。